

# 鈴鹿サーキット 次世代エネルギーカーイベント開催のご報告



FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUP  
ソーラーカーレース鈴鹿2013 8月2日(金)・3日(土)



2013 Ene-1 GP SUZUKA 8月4日(日)





公式プログラム(両イベント統合)



## 【イベント概要】

- イベント名称：FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUP  
ソーラーカーレース鈴鹿 2013
- 競技格式：国際格式
- 開催日程：2013年8月2日(金) 公式車検/フリー走行  
3日(土) 4時間耐久レース決勝  
5時間耐久レース決勝
- 開催クラス：5時間耐久レース  
FIAオリンピック/ドリーム/チャレンジ 計3クラス  
4時間耐久レース  
エンジョイ I /エンジョイ II 計2クラス
- 主催：株式会社モビリティランド  
一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)
- 後援：三重県/鈴鹿市/鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/  
一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿商工会議所
- 会場：鈴鹿サーキット 国際レーシングコース (4輪用:一周5.807km)  
天候・動員：8月3日(土) 晴 32.5℃ 北北西の風4.9m/s 9,000人



ソーラーカーレース鈴鹿 2013



2013 Ene-1 GP SUZUKA



## 【イベント概要】

- イベント名称：2013 Ene-1 GP SUZUKA
- 開催日程：2013年8月4日(日)
- 開催種目：EVパフォーマンスチャレンジ 全国大会  
KV-40チャレンジ 全国大会
- 主催：株式会社モビリティランド
- 後援：文部科学省/経済産業省/観光庁/三重県/鈴鹿市/鈴鹿F1日本  
グランプリ地域活性化協議会/一般社団法人鈴鹿市観光協会/  
鈴鹿商工会議所/一般社団法人中部経済連合会/  
公益社団法人全国工業高等学校校長会/三重県教育委員会/  
日本EVクラブ
- 会場：鈴鹿サーキット 国際レーシングコース  
(4輪用:一周5.807km) 及びその一部
- 天候・動員：8月4日(日) 雨 30.7℃ 南の風5.8m/s 11,000人

## 【オフィシャルパートナー】

**Panasonic**

パナソニック株式会社

**MITSUBA**

株式会社ミツバ

**リポビタンD**

大正製薬株式会社

キラリと光るあなたの銀行  
**第三銀行**

株式会社第三銀行

**三重銀行**

株式会社三重銀行

**MITSUBISHI MOTORS**

三菱自動車工業株式会社

SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733

# 22回目の夏、静かなる戦いー 「ソーラーカーレース鈴鹿」



ソーラーパネルで得た太陽光エネルギーを電気に変換し、モーターの力で走行するソーラーカー。鈴鹿サーキットでの初開催は1992年。F1など世界の自動車競技を統括するFIA（国際自動車連盟）公認の国際格式競技として開催されました。以来数々のチームがチャレンジしてきた「ソーラーカーレース鈴鹿」は、今年第22回大会を迎える歴史あるレースとなり、真夏の鈴鹿を舞台に5時間耐久と4時間耐久、二つの耐久レースが行われました。

## レースレポート

### ■ 5時間耐久レース（FIAオリンピック/ドリーム/チャレンジ）

国際規格の「オリンピック」、国内最強の「ドリーム」、ソーラーパネルの出力が800W以下に制限される「チャレンジ」の混走で行われる5時間耐久レース。強豪OSU 大阪産業大学が2連覇で7回目の総合優勝を飾りました。FIAオリンピッククラスは総合12位に入った芦屋大学ソーラーカープロジェクト（B）が、チャレンジクラスは総合5位の堺市立堺高等学校 科学部がクラス優勝を果たしました。

	総合	FIAオリンピック	チャレンジ
優勝	OSU 大阪産業大学	芦屋大学ソーラーカープロジェクト（B）	堺市立堺高等学校 科学部
2位	芦屋大学ソーラーカープロジェクト（A）	大阪工業大学 TEAM REGALIA	Team MAXSPEED
3位	静岡ソーラーカークラブ	SAT'Sとみんな	紀北工業高等学校



OSU 大阪産業大学



芦屋大学ソーラーカープロジェクト（A）



堺市立堺高等学校 科学部

### ■ 4時間耐久レース（エンジョイⅠ/エンジョイⅡ）

4時間耐久レースの参加車両は、480W以下にパネル出力が制限されている「エンジョイ」クラス。手軽に参加できるクラスとしてⅠ（高校・高専）とⅡ（その他）に分けられています。トップでチェッカーを受けたのは平塚工科高校 社会部。総合3連覇、クラス4連覇を達成しました。エンジョイⅡはオリンパスRSが3連覇を果たしました。

	総合
優勝	平塚工科高校 社会部
2位	オリンパスRS
3位	JAGつくばソーラーカーチーム



4時間耐久レースのスタートシーン



平塚工科高校 社会部



オリンパスRS

## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733

## ■ 5時間耐久レース (FIAオリンピック)

総合順位	No.	クラス順位	Team	Type	1st Driver	2nd Driver	3rd Driver	Laps	Total Time
1	9	DREAM 1	OSU 大阪産業大学	OSU model S'	A.MIURA	J.MIURA	T.SUDO	69	5:01'28.676
2	7	DREAM 2	芦屋大学ソーラーカープロジェクト(A)	Sky Ace TIGA	K.NOMURA	R.MAKINO	A.NIWA	69	5:03'34.679
3	5	DREAM 3	静岡ソーラーカークラブ	FALCON	K.OSHIMA	Y.SHIOKAWA		59	5:02'14.369
4	2	DREAM 4	アステカ・レーシングチーム	TABRADI-R	A.TOMITAKA	Y.OZAWA	K.KOBAYASHI	58	5:02'41.811
7	1	DREAM 5	呉港高等学校	夢創心	N.TAKEDA	M.KUSUMOTO		56	5:00'14.992
9	3	DREAM 6	JTEKT SOLAR CAR TEAM	Tekton 262s	S.KAWAHARA	Y.JESUGI	K.MATSUMOTO	55	5:01'47.510
11	4	DREAM 7	team 宮工(宮崎工業高校)	宮工MT09	Y.KAWAHIGASHI	Y.KAWAHIGASHI		55	5:07'34.640
15	6	DREAM 8	ボリテカカレッジ滋賀・SPD	SPD-PRO III	S.NAKATA	H.OKUMURA	H.OKUMURA	45	5:05'48.530
22	8	DREAM 9	東海大学熊本ソーラーカープロジェクト	NEXTAGE	H.KURAOKA	Y.NAKATA		24	5:02'23.749

## ■ 5時間耐久レース (ドリーム/チャレンジ)

総合順位	No.	クラス順位	Team	Type	1st Driver	2nd Driver	3rd Driver	Laps	Total Time
5	21	CHALLENGE 1	堺市立堺高等学校 科学部	SCIENCE 713	K.OTA	F.YAMAOKA		57	5:04'16.310
6	26	CHALLENGE 2	Team MAXSPEED	Flat Out	M.FURUKAWA	Y.SHONO		57	5:04'22.260
8	25	CHALLENGE 3	紀北工業高等学校	KIHOBU SOLAR	M.YAMAMOTO	K.MIYASITA	S.NAKAOKA	56	5:04'14.924
10	24	CHALLENGE 4	TEAM SUNLAKE	SUNLAKE EVO	F.HIRASAWA	K.TAKAHASHI		55	5:05'48.871
12	008	OLYMPIA 1	芦屋大学ソーラーカープロジェクト(B)	Sky Ace QUAD	K.YASUDA	K.TANI		54	5:00'03.549
13	23	CHALLENGE 5	柏会	武蔵	T.KIKUMOTO	H.HUKUKITA		54	5:01'21.268
14	003	OLYMPIA 2	大阪工業大学 TEAM REGALIA	Iris 旭	IISHIDA	T.TOKUNO	K.JSHIHARA	46	5:05'21.845
16	004	OLYMPIA 3	SAT'S と みんな	NEXT ZONE	K.HIRAI	M.KOIKE	H.MIYAHARA	44	5:05'56.056
17	001	OLYMPIA 4	ENEMAX-X	EX-01	K.OHOKA	M.NAKAHASHI	Y.MATSUDA	43	5:00'10.549
18	002	OLYMPIA 5	呉港高等学校 エコテック	KAITON II	M.TOYAMA	S.YAMAMOTO		40	4:48'39.908
19	27	CHALLENGE 6	鈴鹿工業高等専門学校	DeVeL2013	M.KADOWAKI	S.IWASA		40	5:00'23.035
20	007	OLYMPIA 6	愛知工業大学チャレンジプロジェクト	Solar Power AIT II	M.HOSOKAWA	Y.HOTTA	K.JSAJI	35	5:06'37.486
21	22	CHALLENGE 7	HAL	HAL SUCCEED XV	T.KERA	S.MATSUI		34	5:02'28.187
23	006	OLYMPIA 7	愛知工科大学ソーラーカー部	AUT-2013	K.SHINOHARA	Y.TERANO	T.OSUKA	23	4:51'46.877
24	005	OLYMPIA 8	名古屋工業大学ソーラーカー部	Horizon'13	T.MORI	K.NOMURA		17	1:53'01.696

## ■ 4時間耐久レース (エンジョイ I)

総合順位	No.	クラス順位	Team	Type	1st Driver	2nd Driver	3rd Driver	Laps	Total Time
1	60	ENJOY I	1 平塚工科大学 社会部	平工社会部コンセプト	Y.YAMAZAKI	H.SHINANO	M.SATO	46	4:05'26.319
5	70	ENJOY I	2 大阪府立堺工科大学ソーラーカー部	Phoenix2013	T.SHIOJI	Y.OSHITA		41	4:03'25.831
6	67	ENJOY I	3 松阪工業高校 ソーラーカー部	Ptarmigan	D.MATSUBAYASHI	T.TSUJIMOTO	M.WATANABE	41	4:04'46.512
7	63	ENJOY I	4 千葉黎明高等学校 工学部 β	RMCEインタープライズKiyō	Y.TOMINAGA	A.NAKAMURA		41	4:05'33.357
9	58	ENJOY I	5 宇都宮工業高校 科学技術研究部	UK-hope 2013	Y.USUI	K.YAMAZAKI		38	4:00'37.451
10	69	ENJOY I	6 神戸高专ソーラーカーチーム	magnus2	M.WATANABE	S.TSUJI	K.YAMADA	38	4:02'03.177
11	71	ENJOY I	7 西脇工業高校 機械工学部	NTH2013	M.KITAGAWA	M.MIZUMOTO	S.MATSUI	38	4:04'21.396
12	65	ENJOY I	8 大分工業高校自動車部	TEC-INTEGRATE 2013	S.HAMASAKI	Y.ABE		36	3:59'51.246
13	56	ENJOY I	9 兵庫県立尼崎工業高等学校	CHALLENGER-II	T.IKE	Y.FUJITA		36	4:03'42.896
16	64	ENJOY I	10 大阪府立泉尾工業高等学校 自動車部	WAKABA GO	N.KUBA	S.HAMADA		32	4:05'13.056
20	52	ENJOY I	11 布施工科大学 省エネルギー自動車研究部	TAKUMA2013	M.FUKUYOSHI	S.SUETSUGU		26	4:02'20.024
23	51	ENJOY I	12 大阪市立生野工業高等学校 機械工作部	Mistral	H.TADA	M.TANAKA		25	4:01'11.246
25	59	ENJOY I	13 香川高専ソーラーカーTEAM	KNCT-2013	Y.NAYADA	K.YAMAGUCHI		24	3:49'10.938
26	61	ENJOY I	14 石川県立七尾東雲高等学校 メカトロ部	七尾東雲3	Y.TAKAMOTO	R.FURUKAWA		21	3:41'23.579
27	57	ENJOY I	15 津工業高校 機械研究部	TEN TEL RAISING SUN	Y.SATO	T.TERADA		21	3:46'33.908
28	54	ENJOY I	16 埼玉県立狭山工業高等学校 電子機械科	SAYAMA ESSOR-X	I.KANDA	M.IIDA	K.TAKAHASHI	21	4:04'19.589
29	68	ENJOY I	17 今宮工科大学ソーラー研究部	Blue Bird	T.MIYAMOTO	T.MAEHIRA		20	4:01'55.933
34	55	ENJOY I	18 伊賀白鳳高校 未来Factory	S.S.velocity	Y.NAGANO	K.SAKAKI		3	9:42.570
35	66	ENJOY I	19 石川県立羽咋工業高等学校 メカトロ部	羽工 SC-17	H.TAGO	K.SAKAI		2	1:735.673
36	53	ENJOY I	20 大阪府立生野工業高等学校 電気工作部	R2-D2	Y.NAKAMURA	R.SHINKAI		1	2:701.274

## ■ 4時間耐久レース (エンジョイ II)

総合順位	No.	クラス順位	Team	Type	1st Driver	2nd Driver	3rd Driver	Laps	Total Time
2	101	ENJOY II	1 オリオンバス RS	ORS12	H.SEKI	M.KARASAWA		45	4:04'11.838
3	114	ENJOY II	2 JAGつくばソーラーカーチーム	SALE EL SOL	S.KITANO	I.TERADA		43	4:02'48.234
4	106	ENJOY II	3 STEP江東	えこくる002号	S.IIDA	K.KITA	R.KIMURA	42	4:00'05.036
8	103	ENJOY II	4 バンダサンチーム	古代鳥賊号 ベレムナイト	A.TOMITAKA	H.IZAWA		40	3:54'46.335
14	108	ENJOY II	5 北陸能開太陽ソーラーカーチーム	TSURUGI	T.EGUCHI	T.NOI	M.HYODO	34	4:01'34.783
15	107	ENJOY II	6 開成工業	kaisei-01	M.YAMAMOTO	K.SAKAMOTO	T.OKANO	34	4:05'50.382
17	104	ENJOY II	7 熊本大学ソーラーカープロジェクト	CEDEC	T.KOGA	T.SHIMAUCHI	N.KUROIWA	30	4:09'35.717
18	116	ENJOY II	8 TEAM THOUSAND	蒼鷺?	A.SHIMIZU	H.TAKEDA		29	3:37'03.876
19	110	ENJOY II	9 中日本自動車短期大学	SUN BIRD X	K.SHIMIZU	Y.HIRAI		27	4:06'28.537
21	115	ENJOY II	10 立命館大学EV-RACING	Rits Ev-Racer2013	Y.SUGII	T.FUJI		26	4:03'42.808
22	113	ENJOY II	11 山口大学ソーラーカープロジェクト	Verryna Mezza	K.TAKUNO	S.HAYASHIDA		25	3:45'10.946
24	112	ENJOY II	12 和歌山大学ソーラーカープロジェクト	CREA	K.YUKAWA	K.ISHITANI		24	3:03'08.051
30	109	ENJOY II	13 近畿大学高専ソーラーカー	空美2013	Y.TANAKA	K.ARAGA		20	4:08'15.622
31	105	ENJOY II	14 福岡工業大学ソーラーカープロジェクト	Z-RR	H.IJMAI	H.IJMAI	S.SHIMOKAWA	16	4:03'14.796
32	102	ENJOY II	15 TERRA-SUNS	TSV-8	K.KOIKE	K.OZAWA	A.ISHIKAWA	14	4:09'48.881
33	111	ENJOY II	16 ENA	ENAgery 2013	Y.WATANABE	K.KATO		11	3:14'07.141

### SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

### TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

### TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

# SOLAR CAR RACE WEEKEND À La Carte



競技に先立って行われる公式車検風景。安全面をはじめとしたチェックが行われます。



競技の注意事項などを周知徹底するブリーフィング。FIA（国際自動車連盟）派遣の技術委員George Brasseurさんのご挨拶も。



決勝での勝負強さを見せつけて4時間耐久総合3連覇を達成した平塚工科高校 社会部の皆さん。サーキットクイーンも加わって歓喜の記念撮影。



フォーミュラカーレースで活躍する三浦愛選手は、OSU大阪産業大学のエースドライバー。5時間耐久の連覇に兄の三浦純選手と喜びの握手。



決勝終了後の車両保管はピットレーン上で。カラフルなマシン群が夏の光に映えます。



大正製薬様よりソーラーカー、Ene-1 GP参加全チームにリポビタンDとステッカーが配布され、多くのマシンのボディを飾りました。

## PICK UP 1

アメリカで行われているヒルクライム競技の国際大会「パイクスピーク」で、増岡浩選手のドライブにより2年連続EVクラス2位に入賞した「三菱 i-MiEV Evolution」がピットビル2階ホスピタリティラウンジに展示され、プロモーション映像で迫力ある走りも紹介されました。



## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733

# 3年目を迎え、さらなる盛り上がりを見せたEne-1 GP



2011年よりスタートした“環境配慮型次世代エネルギーカーイベント”「Ene-1 GP SUZUKA」が、今年も鈴鹿サーキット国際レーシングコースを舞台に開催されました。“ものづくり”と“エネルギー管理”という二大テーマのもと、エコモビリティを通じた次世代への夢の創造とチャレンジの場として、また、新たなレーシングコースの楽しみ方を付加したイベントとして、「Ene-1 GP SUZUKA」は、さまざまな世代の参加者に楽しんでいただきながら、未来へとつながるステージにふさわしい盛り上がりを見せながら3回目の夏を迎えました。

## カテゴリー紹介

### EVパフォーマンスチャレンジ 全国大会

バッテリーとモーターを動力源とするEV（電気自動車）により、タイムアタックと耐久の二種目競技を実施。合計ポイントで順位を競うユニークな「EVパフォーマンスチャレンジ」。まさに総合力が試される興味深い競技形式です。 対象:高校生以上

#### 【クラス分け】

##### ■ コンバートクラス



一般車両を電気自動車に改造したクラス  
※市販車両のエンジンを外し、バッテリーとモーターを搭載してEV化した車両

##### ■ 市販車クラス ※今回参加車両なし

市販の電気自動車で行うクラス

#### 【イベント内容】

##### 0～S字タイムアタック

ホームストレート～S字間の区間約1kmの加速性能とコーナリング性能を競う

##### e-kiden 60分ロングディスタンス(フルコース)

0～S字タイムアタック後の残存エネルギーで競う60分耐久走行

### KV-40チャレンジ 全国大会

「KV-40チャレンジ」のコンセプトは“高校生・大学生によるモビリティを通じたモノづくり甲子園”。若者がクルマと親しみ、エネルギーを考えるきっかけとなる場を提供することで、モノづくり・エコ・次世代エネルギーをリンクさせたものづくりイベントです。充電式単三電池(Panasonic製EVOLTA)を動力源とした車両で国際レーシングコース1周(5.807km)のタイムアタックを3回行い、合計タイムと走行距離で順位を競います。 対象:中学生以上



#### 【車体サイズ(各クラス共通)】

全	高	1.8m以下	
全	長	3.5m以下	
全	幅	1.7m以下	
ト	レ	ッド	0.38m以上
ホイールベース			1m以上

#### 【クラス分け】

KV-1クラス		KV-2クラス	
車両重量制限なし ドライバー重量55kg以上(装備品含む)		車両重量35kg以上 ドライバー重量55kg以上(装備品含む)	
a 一般部門	b 大学・高専・専門学校部門	a 一般部門	b 大学・高専・専門学校部門
c 高等学校部門		c 高等学校部門	d 中学校部門

## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733

## EVパフォーマンスチャレンジ 繁原・ウエルマー☆EVミラが総合優勝!



優勝した繁原・ウエルマー☆EVミラ



「0-S字アタック」でトップタイムをマークした  
繁原・ウエルマー☆FT-86EV



EVパフォーマンスチャレンジの表彰式

EVパフォーマンスチャレンジは、コントロールラインからS字までの約1kmのタイムアタックを行う「0-S字アタック」で2位、60分間のレース「e-kiden60分ロングディスタンス」で見事トップチェッカーを受けた繁原・ウエルマー☆EVミラ(ダイハツ・ミラ)が総合優勝を飾りました。昨年優勝した同チームのFT86-EV(トヨタ86)は「0-S字アタック」でトップタイム、「e-kiden60分ロングディスタンス」でも序盤2位に1分以上の差をつける走りを見せましたが、ピットロードの速度違反で1周減算、さらにはフィナルラップの130Rでバッテリーの電気を使い果たして止まってしまい、フィニッシュできず。総合結果は6位に終わりました。

## KV-40チャレンジ

### KV-1クラスはアヒルエコパレーシング東郷が初優勝!

### KV-2クラスは飯田OIDE長姫高校原動機部が優勝!



KV-1クラス初優勝のアヒルエコパレーシング東郷



KV-2クラス優勝の飯田OIDE長姫高校原動機部



健闘した中学生チーム みえサイエンスジュニア(Black)

KV-40チャレンジは大学・高専・専門学校や高等学校による学生チームを中心に、ベテランが集う一般チームや、昨年から設けられた中学校部門にもエントリーがあり、大きな盛り上がりを見せました。最低重量制限のない上級部門、KV-1クラスには47チームがエントリー。1回目のアタックで2年前に優勝した四十雀がコースアウト。復帰に時間がかかりこれで脱落。アヒルエコパレーシング東郷が6分11秒824のタイムを刻み、昨年優勝のチーム"ヨイショット!"ミツバに約12秒の差をつけました。2回目はチーム"ヨイショット!"ミツバが約4秒先行し、その差を8秒に縮め、充分逆転が可能な状況でしたが、3回目のアタック時にダンロップコーナー先でコースアウト。これによりタイムを失い、トラブルなく走りきったアヒルエコパレーシング東郷が初優勝を飾りました。昨年は強豪チームの足元にも及ばない状況でしたが、マシンの改良を重ねた結果の急成長が光りました。

最低重量が35kgに制限されているKV-2クラスは高校生が活躍。一般や大学チームを押さえ、飯田OIDE長姫高校原動機部が優勝を飾りました。同校は複数の学校の再編成により今年新たに出発した学校で、昨年同クラスで優勝した飯田工業高校のメンバーが中心となったチーム。KV-1クラスに出場した同校のもう一つのチームもクラス4位と大健闘。学校設立1年目にして、KV-40チャレンジの強豪高校として名乗りを上げました。

また、KV-2クラスには中学生中心のチームが4チーム参戦。三重県の中学生の有志が集まった「みえサイエンスジュニア」からはBlue、Black、Redの3チームがエントリー。1回目のアタックは3チームとも完走を果たしました。惜しくもRedは2回目、BlueとBlackは3回目の途中で競技を終えてしまいました。あと少しの頑張りで十分に戦えるパフォーマンスを見せました。

## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733

## EVパフォーマンスチャレンジ

総順	No.	部門	クラス	Team	Type	1st Driver	2nd Driver	3rd Driver	4th Driver	5th Driver	O-S字アタック		e-ekiden60分		Total Point	
											Time	Point	Laps	Time		Point
1	3	1 B	コンパクト	繁原・ウエルマー-EVレーシングチーム	繁原・ウエルマー☆EVミラ	加納 靖之	飯倉 雅彦				1'04.484	19	15	1:00'29.289	60	79
2	6	2 B	コンパクト	OSU EVプロジェクト	Spirit of OSU	石橋 尚士	内田 覇也	山本 朋寛	岡田 純和		1'09.046	18	13	1:04'03.611	50	68
3	5	3 B	コンパクト	TEAM シンエイ	カルタスEV@シンエイ	増山 晋司	加賀 達治	村瀬 正光			1'21.726	17	10	1:03'45.777	40	57
4	1	4 A	コンパクト	ホンダ学園自動車整備部	N360EV	白土 祥					2'05.411	15	9	1:01'28.061	35	50
5	4	5 A	コンパクト	YIC京都工科大学校 一級自動車整備科	YICコンパクトEV2号車	木下 正朝	中河 慎	杉本 圭	中谷 大毅	上山 勝利	5'19.363	14	7	1:03'01.849	30	44
6	2	6 B	コンパクト	繁原・ウエルマー-EVレーシングチーム	繁原・ウエルマー☆FT86-EV	丹羽 和彦	金沢 秀好				51.282	20	12	52'52.075		20
7	7	7 A	コンパクト	ZEVEX Racing Team	ゼベックスEVミセット II-W	奥野 義昭	松尾 兼一	藤井 尚孝	高井 勇		1'38.437	16	2	1'12'3.158		16

A: 鉛バッテリー B: リチウムイオン+ニッケル水素バッテリー

## KV-40チャレンジ

a=一般部門 b=大学、高専、専門学校部門 c=高等学校部門 d=中学生部門

総合順位	No.	クラス	順位	Team	1st Driver	2nd Driver	Total Time	1st Sess.	2nd Sess.	3rd Sess.
1	3	KV-1a	1	アヒルエコレーシング東郷	坂田 隼志		18'42.365	6'11.824	6'18.571	6'11.970
2	6	KV-1a	2	チームヨイショツド!ミツバ	蛭間 洋明	佐々木 善人	19'34.504	6'23.502	6'14.439	6'56.563
3	8	KV-1a	3	ちーむSBR	大野 貴		20'21.117	6'56.789	6'40.618	6'43.710
4	41	KV-1c	1	飯田OIDE長崎高校 原動機部	林 龍	熊谷 和也	20'21.301	6'43.211	6'45.142	6'52.948
5	7	KV-1a	4	MCJ68	大堀 竜	田井 貴	20'24.148	7'11.916	6'44.555	6'27.677
6	73	KV-2c	1	飯田OIDE長崎高校 原動機部	木林 拓馬	中山 天斗	20'36.726	7'02.833	6'42.160	6'51.733
7	48	KV-1c	2	紀北工業高等学校 ものづくり研究部 B	美甘 健一		24'06.005	8'30.296	7'43.340	7'52.369
8	61	KV-2b	1	大阪産業大学新エネルギーパークPJβ	林 洋光		24'20.944	7'59.117	8'09.932	8'11.895
9	43	KV-1c	3	宇都宮工業高校 科学技術研究部	沼子 知樹	山崎 慶太	25'36.870	8'34.810	8'32.185	8'29.875
10	5	KV-1a	5	四十雀	小堀 義明		26'58.424	9'06.759	6'28.250	11'23.415
11	17	KV-1b	1	鈴鹿専 電気電子工学科	森川 瑞紀	門脇 昌紀	28'44.730	8'28.172	12'17.445	7'59.113
12	9	KV-1b	2	とよごうWorks	外山 洋太	西山 洋平	28'57.567	8'23.613	8'27.009	12'06.865
13	10	KV-1b	3	大阪産業大学新エネルギーパークPJα	川北 泰三	川田 敦志	29'18.341	10'08.046	9'40.908	9'29.387
14	26	KV-1c	4	team 高工(高輪工業高校)	田原 利明	郡司 凌汰	30'11.657	8'13.899	11'34.509	10'23.249
15	25	KV-1c	5	静岡県立浜松城北工業高校 省エネ研究部	小澤 知也	天野 雄大	30'25.638	9'40.097	10'32.912	10'12.629
16	45	KV-1c	6	大阪府立佐野工科高等学校 機械工作部	金丸 健太	井川 航大	33'28.781	12'26.860	10'39.669	10'22.252
17	65	KV-2c	2	堺市立南高等学校 科学部	宮崎 浩	井口 聡悟	33'45.535	10'46.015	10'39.700	11'29.820
18	64	KV-2b	2	長野高専 つぶめ	上野 晃朗		34'11.130	11'10.323	11'28.975	11'31.832
19	78	KV-2c	3	チーム四中工	加藤 悠介	大谷 駿斗	35'01.469	11'55.111	11'27.948	11'38.410
20	18	KV-1b	4	日本自動車短期大学	平石 康仁	西尾 明芳	35'16.741	13'06.309	11'41.019	10'29.413
21	39	KV-1c	7	松阪工業高校 ソーラーカー部	松林 大智	松林 大智	35'49.527	11'10.337	11'10.140	13'29.050
22	23	KV-1c	8	市立開商工高等学校 3	加納 典博		37'26.571	13'02.961	12'13.005	12'10.605
23	1	KV-1a	6	Orange Wary Tech	川崎 真代		39'43.550	9'29.550	19'24.430	10'49.570
24	33	KV-1c	9	興港高等学校	宮本 隆太郎	山元 涉謙	44'59.439	14'43.635	15'06.307	15'09.497
25	11	KV-1b	5	名城大学エコノパーククラブ	井戸 健斗	坂田 文哉	45'11.165	22'33.909	12'45.705	9'51.541
26	58	KV-2a	1	OpenStar with Prince	高木 哲志	山下 泰史	50'21.117	15'44.667	16'38.069	17'58.381
27	29	KV-1c	10	刈谷工業高校	永井 純希	溝辺 誠	50'57.548	18'14.328	17'56.880	14'46.340
28	42	KV-1c	11	鳥取県立鳥取工業高等学校	伊井野 孔樹	梅田 達彦	56'28.272	25'39.754	15'18.438	15'30.080
29	60	KV-2a	2	DREAM CAR PROJECT	袴田 真	廣野 智久	57'03.167	15'03.517	23'46.865	18'12.785
30	4	KV-1a	7	Team"K" Project EV	木俣 真久		58'17.474	19'32.093	19'10.340	11'38.041
31	22	KV-1c	12	豊山工業高等学校	永井 勇気	杉谷 光太郎	1'08.96	21'43.989	22'23.329	24'29.539
32	37	KV-1c	13	石川県立七尾東高等学校 メカトロ部	中山 尚哉		1'14.27	24'19.209	23'21.396	26'47.111
33	30	KV-1c	14	愛知工業高等学校化学工業科	田草川 翔太	木村 健人	1'17.92	47'24.989	16'57.426	13'09.656
34	59	KV-2a	3	東富士エコーン同好会-ARA-II~	山中 聡	茂木 太郎	1'32.18	30'05.053	26'26.900	35'46.101
35	76	KV-2c	4	朱雀Racing	栗岡 直輝	岡 優介	1'50.22	28'30.356	39'31.714	42'20.212
36	52	KV-2a	4	Team Bishamon	前川 慎	石原 崇光	1'55.40	39'55.591	37'11.636	38'33.737
37	24	KV-1c	15	市立開商工高等学校 2	池田 将大		1'34.045	13'44.045	12'05.933	54'00m
38	32	KV-1c	16	津工業高校 機械研究部	森 健太	篠原 伸幸	22'56.801	27'30.909	54'00m	54'00m
39	66	KV-2c	5	大阪市立都島工業高校なかねスピード	宮本 竜成		10'09.752	9'36.767	52'00m	52'00m
40	55	KV-2a	5	みえサイエンスジュニア Blue	土井 優作	高橋 祐策	16'46.856	16'19.636	52'00m	52'00m
41	21	KV-1c	17	高知県立高知東工業高等学校自動車工作部β	中越 壮志	福本 祐太	26'01.181	21'29.049	52'00m	52'00m
42	51	KV-2a	6	チーム テクノ	神山 真一	内野 一郎	23'40.285	25'19.071	52'00m	52'00m
43	75	KV-2c	6	宇都宮工業高校 科学技術研究部	黒川 優	斉藤 慶太	17'00.062	10'34.795	32'00m	32'00m
44	27	KV-1c	18	大阪市立野工業高等学校 機械工作部	多田 博紀	田中 実	21'42.536	15'59.879	30'00m	30'00m
45	46	KV-1c	19	福岡市立博多工業高等学校	荒川 大紀		17'24.488	17'56.471	18'00m	18'00m
46	70	KV-2c	7	HRC	大西 智也	富田 恭平	18'33.953	19'19.543	18'00m	18'00m
47	31	KV-1c	20	愛知県立碧南工業高等学校 機械部	鳥山 大輔	林 玖織	37'44.157	13'27.928	18'00m	18'00m
48	20	KV-1c	21	高知県立高知東工業高等学校自動車工作部α	浦原 崇	横田 祐樹	27'40.396	27'10.407	18'00m	18'00m
49	63	KV-2b	3	ホンダテクニカルカレッジ関西 EV同好会	山本 晋司	龍田 直幸	15'31.261	15'40.788	16'00m	16'00m
50	54	KV-2a	7	みえサイエンスジュニア Black	中西 虹太	山田 達貴	15'11.106	13'38.366	10'00m	10'00m
51	35	KV-1c	22	豊国学園高等学校自動車部	緒方 和隆		16'56.312	16'59.123	8'00m	8'00m
52	57	KV-2a	8	ARP ちびT-EV部	浅井 充		22'30.168	36'31.059	8'00m	8'00m
53	15	KV-1b	6	金沢工業高等専門学校	島中 尚文		10'41.085	46'00m	10'00m	10'00m
54	47	KV-1c	23	紀北工業高等学校 ものづくり研究部 A	一村 優紗		10'57.122	42'00m	32'00m	32'00m
55	12	KV-1b	7	日本文理大学工学部武村研究室	安東 大地	矢野 雄大	27'19.754	34'00m	24'14.192	24'14.192
56	77	KV-2c	8	紀北工業高等学校 ものづくり研究部 C	小安 未貴		10'30.177	18'00m	54'00m	54'00m
57	44	KV-1c	24	愛知県立三谷水産高等学校 機関部	二村 実廣	佐藤 桂香	23'17.810	18'00m	25'02.504	25'02.504
58	19	KV-1b	8	OCTちっちゃいものくらぶ	北岡 弘之		37'26.811	16'00m	18'00m	18'00m
59	56	KV-2a	9	みえサイエンスジュニア Red	稲垣 佑亮	坂倉 輝希人	30'08.729	14'00m	29'29.616	29'29.616
59	13	KV-1b	9	北陸能開大 Team-KV	大田 公季	村井 宏行	30'58.903	14'00m	14'00m	14'00m
61	36	KV-1c	25	桑名工業高校3年4組課題研究班	橋本 拓也		38'03.819	10'00m		
61	74	KV-2c	9	伊勢工業高校 機械部	佐々木 貴哉	笹山 飛翔	13'38.689	出走せず		
63	71	KV-2c	10	ORT	岡山 弘樹	新地 優貴	32'00m	12'00m	30'00m	30'00m
64	28	KV-1c	26	大阪市立野工業高等学校 電気工作部	村田 和樹	山下 龍嗣	18'00m	12'48.170	12'00m	12'00m
64	34	KV-1c	26	興港高等学校	垂森 健太郎		18'00m	9'20.047	11'10.291	11'10.291
64	67	KV-2c	11	愛知県立豊橋工業高等学校 機械部	神藤 輝	峯村 浩平	18'00m	18'00m	14'56.677	14'56.677
67	68	KV-2c	12	岐阜第一高等学校	奥村 凌雅		18'00m	18'00m		
67	72	KV-2c	12	玉寺工業チーム無線	竹村 俊一	岡山 祥大	18'00m	4'00m	5'20m	5'20m
67	79	KV-2d	1	信州大学教育学部附属長野中技術研究班	中村 元	岡島 康平	18'00m	12'00m	54'00m	54'00m
70	16	KV-1b	10	滋賀職業能力開発短大	園島 友也	田中 涼太	14'00m	12'00m		
71	14	KV-1b	11	産業技術短期大学 project.1	辻 結花	北川 和沙	12'00m	出走せず	10'32.666	10'32.666
71	69	KV-2c	14	大阪府立堺工科大学 自動車部	藤田 隼人		12'00m	18'00m	16'00m	16'00m
73	40	KV-1c	28	鳥取県立鳥取工業高等学校 科学技術研究部	難波 義明		10'00m	10'00m	10'00m	10'00m
74	38	KV-1c	29	Team ミヤコボス	中川 功規	藤田 典平	8'00m	10'00m	26'54.983	26'54.983
74	62	KV-2b	4	長野県立短期大学校	羽生田 賢哉	工藤 大樹	8'00m	出走せず	1'701.594	1'701.594

## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIYAZAMA 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733





走行開始前にコースを開放、歩いて下見を行っていただきました。



EVパフォーマンスチャレンジ参加者の皆さんにはコース下見バスを運行し、競技のポイント地点などをご案内いたしました。



来年から競技として導入が予定されている「KV-BIKE」。KV-40同様40本のPanasonic製単三乾電池を用いた電動バイク7台が20分間のデモランを実施しました。



アーテック・ブロックを使って電池で動くロボットを作ろう！「アーテック・ブロックロボ体験教室」。



Panasonic製オリジナル電池キットを使った「パナソニック手づくり乾電池教室」。



「パナソニック 手づくり乾電池教室」参加者を対象に、ふだんは入れないレースの運営中枢をご案内した「バックヤードツアー」。

## PICK UP 2

アメリカ・コロラド州で行われているヒルクライム競技の国際大会「バイクスピーク」で2年連続2位に入賞した「三菱 i-MiEV Evolution」デモランと増岡浩選手のトークショーが行われました。



## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733



ピットビル2階ホスピタリティラウンジの一部を休憩エリアとして開放、快適に競技観戦しながらクールダウンしていただきました。



充電式エポルタ3本でトリアスロンを完走した「エポルタ君」がホスピタリティラウンジに展示されました。



KV-40のタイムアタックは鈴鹿サーキットQueenの振り下ろす日章旗でスタート。



KV-40のタイムアタックを間近に観られる「激感エリア」。最難関のダンロップコーナーには多くのギャラリーがつめかけました。



ヤマト運輸ブースでは、同社の交通安全への数々の取り組みをご紹介いただきました。



表彰式の後に行われた集合写真。来年も鈴鹿で会いましょう!

### PICK UP 3

鈴木英敬 三重県知事が来場、「KV-BIKE」デモランのスタート&フィニッシュのフラッグ提示を行ったほか、KV-40チャレンジに参加している三重県勢を激励しました。



## SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733

【公式プログラムで協賛各社】



A4 カラー 40p 2,200部発行

住友電装株式会社 株式会社第三銀行 大正製薬株式会社	パナソニック株式会社 株式会社ホンダ四輪販売三重北 株式会社三重銀行	有限会社三鈴印刷 株式会社ミツバ 三菱自動車工業株式会社
----------------------------------	--	------------------------------------

【サーキットビジョンで協賛各社】



株式会社第三銀行 日本アイ・ビー・エム株式会社 パナソニック株式会社 三菱自動車工業株式会社
---

【スポット看板ご掲出社】



株式会社ミツバ

【場内のぼり・幕ご掲出社】



大正製薬株式会社

【PRブースご出展各社】



大正製薬株式会社



株式会社ミツバ



ヤマト運輸株式会社



【賞金ご協賛社】



株式会社ミツバ

ミツバ賞

■ 5時間耐久レース 「ドリーム」、「オリンピア」、「チャレンジ」の1〜3位に賞金

	ドリーム	オリンピア	チャレンジ
1位	50,000円	50,000円	50,000円
2位	30,000円	30,000円	30,000円
3位	10,000円	10,000円	10,000円

■ 4時間耐久レース 「エンジョイⅠ」、「エンジョイⅡ」の1〜3位に賞金

	エンジョイⅠ	エンジョイⅡ	総合
1位	50,000円	50,000円	1位 50,000円
2位	30,000円	30,000円	2位 30,000円
3位	10,000円	10,000円	3位 10,000円

【副賞ご協賛】



大正製薬株式会社



【ゼッケンロゴ表示】



パナソニック株式会社

【賞金・副賞ご協賛】



大正製薬株式会社



パナソニック株式会社



株式会社ミツバ

SUZUKA CIRCUIT

7992, INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, ISE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

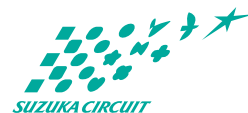
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている  
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2013年7月1日現在